

入会のしおり

日本食品化学学会

Japanese Society of Food Chemistry

日本食品化学学会

Japanese Society of Food Chemistry

1. 日本食品化学学会設立の学術対象

学会設立後、会員の総意によって学術対象も変化することは勿論前提として、現在、本学会は食品に関連関与する化学物質に関する自然科学的及び社会科学的知見の学術交流と論文誌の発行、併せて、必要あれば、セミナー、シンポジウムなどを開催致したい。具体的には、食品添加物、残留農薬、食品用容器包装とその添加物、台所用洗剤、乳幼児用の玩具塗剤などの化学物質に関する科学的領域とする。

その研究、調査あるいは、論(哲学的、思想的論は含まない)の内容として、

- 1) 上記化学物質の安全性、毒性、摂取量、栄養などの実証科学と評価科学、
- 2) 有用性、実利性、使用法、製剤型、生産技術などの実用科学、
- 3) 化学物質の性状、純度、分布、規格、分析技術などの科学一般、
- 4) 法律、行政統計などの解説あるいは比較解析、その他食品に関連関与する化学物質の調査、研究があり、これらを本学会の対象とする。

2. 日本食品化学学会誌(日食化誌) 年3回刊行

Japanese Journal of Food Chemistry and Safety(J J F C S)

ISSN 1341-2094 CODEN:NSKGF4

・投稿規程(学会誌参照)により投稿してください。

・基準投稿料は、個人会員：2万円、法人会員：4万円の予定です。但し、別刷は実費。

3. 学術大会 年1回

1. 食品添加物の化学全般に関する調査・研究
2. 食品添加物の有用性・安全性に関する調査・研究
3. 食品添加物の摂取量調査などの実態調査
4. 食品添加物の生産技術に関する調査・研究
5. 食品および食品添加物に関する規制あるいは行政に関する調査・研究
6. 食品の残留農薬の調査・研究
7. 食品用器具・容器包装に関する調査・研究
8. おもちゃの衛生に関する調査・研究
9. 食品用洗剤の衛生に関する調査・研究
10. その他

4. 食品化学シンポジウム 年に1~2回の開催

5. 会費および入会方法

1) 別紙の入会申込書にて必要事項を記入いただき捺印の上、事務局にお送り下さい。

入会申込書につきましては、HPからもダウンロード戴けます。

事務局にて受付後、振込み用紙を送付いたします。

- 2) 年会費 個人会員：3,000円
法人会員：30,000円(1口)
賛助会員：30,000円(1口)

3) 会費の納入先

加入者名：日本食品化学学会

郵便振替：00900-3-233186

6. 連絡先

〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

立命館大学薬学部・大学院薬学研究科 臨床分析化学研究室

e-mail：shokuhinkagaku@jsfcs.org